

要安全確認計画記載建築物(通行障害既存耐震不適格建築物)の耐震診断結果

富士市所管分
令和5年1月時点

NO	前面道路名	建物の名称	建築物の位置	建築物の用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	安全性の評価(I, II, III)	耐震改修等の予定		備考
								内容	実施時期	
1	一般道 田子浦港富士インター線	富士信用金庫本店	富士市青島町212	銀行	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)	IS/ISO=1.23 CTU・SD=0.60	Ⅲ			

※安全性の評価区分

安全性の評価	内容
I	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い
II	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある
III	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い

なお、上記は震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示しており、いずれの区分であっても、違法に建築されてるものや劣化が放置されたものでない限り、震度5強程度の中規模地震に対しては、損傷が生ずるおそれが少なく、倒壊するおそれはないとされています。